

震災復興に関わる スポーツボランティアの役割

2013/2/16(Sat.)10:00
仙台市陸上競技場

東日本大震災はもうすぐ3年目に入ろうとしている。被災された方は避難所、仮設住宅、そして災害復興住宅へと変わろうとしている。最終段階かという決してそうではなく、長い仮設住宅の生活が今後も続くものと見られている。そんな緊急の状況が非常に長く続くと、特に子供たちへの強いストレスとなることが心配されている。このような状況で、スポーツが果たす役割は非常に大きい。被災された方の心の復興を果たす、ひとつの手段としてスポーツや運動があげられる。加えて「見る」「語る」スポーツが心に潤いを与えることは間違いない。こうした段階に至ると、災

害ボランティアもスポーツボランティアもその垣根はもはやなく、ともに協力し合って、支援活動を行うことができ、それは極めて効率的で、効果のあるものであろう。こうした状況で、スポーツボランティア対象に震災復興と支援に関する研修会を、緊急に行うべきと考え、本イベントを企画した。

◆参加費：無料

- ◆主催：グランディ・21ボランティア、市民スポーツボランティア SV2004
- ◆共催：宮城県スポーツ振興財団(予定)
- ◆後援(予定)：仙台市、仙台プロスポーツネット、NPO 法人「ボランティアインフォ」など
- ◆プログラム(予定であり、今後変わる可能性があります)



- 10:00-10:45 東日本大震災の概要と東北スポーツボランティアサミット宣言について**
村松 淳司(グランディ・21ボランティアキャプテン)
- 10:45-11:15 災害ボランティアから見た被災地の現状**
大藤 多香子(NPO 法人ボランティアインフォ)
- 11:15-12:00 各被災地支援の現状**：山元町 ADRA Japan 渡辺氏、七ヶ浜町 レスキューストックヤード 石井氏
- 12:00-13:30 ボランティアによるグループディスカッション**
昼食として、おにぎり、サンドイッチを用意。食べながらのグループ討議。
- 13:30-14:30 グループ討議結果発表**
14:30 まとめ

お申込みは、g21vol@gmail.com までメールで。あるいは SV2004、グランディ・21ボランティアまで

東北スポーツボランティア
サミット宣言 2011/5/2 採択

スポーツで
笑顔を未来へ

私たちはこの度の東日本大震災からの復興に向け、スポーツを通じてたくさんの笑顔を取り戻せるよう、協力して活動することを宣言します。